

真のタックスプレイヤーをめざす

# UENO

# 謹賀新年



佐藤会長

尾内署長

新春

NO.492

# 子



公益社団法人  
上野法人会

<http://www.uenohoujin.or.jp/>

# 新春対談



新年を迎えて

**司会** 明けましておめでとうございます。

**署長・会長** おめでとうございます。

**司会** 本日の司会を務めさせていただきます  
広報副委員長の中立です。よろしくお願  
いいたします。

はじめに新年を迎えまして昨年印象に残  
った出来事はございましたでしょうか。

**署長** 天皇陛下のご退位と皇太子殿下のご  
即位により5月から新しい元号「令和」にな  
ったことですね。時代の節目を感じます。個  
人的にも、昭和に就職し、平成を経て、令  
和に伝統ある東京上野税務署で今年の7月  
に定年を迎えるのも感慨深いものがありま  
す。残り半年、上野法人会をはじめ関係民  
間団体の皆さんへの感謝の心を忘れず、  
誠実に、謙虚に任務を全うしたいと思っ  
ています。

**会長** 私も改元が印象深いです。前回の改  
元は喪に服するという感が強かったのです  
が、今回は生前退位ということで、お祝い  
ムードで盛り上がり、良い改元であったと  
感じています。それと、10月の消費税の改  
定とそれに伴う軽減税率の導入ですね。特  
に軽減税率は現在も混乱しており、経理処  
理など判断が難しい局面に遭遇しています。  
あとは、全国各地で大きな災害が発生し  
たことも記憶に新しいです。特に台風15号  
や19号など、東京は大丈夫であろうと思  
っていたのが、荒川河川なども危険な状態  
になり、改めて災害の恐ろしさが身近に  
感じられました。それから、老後資金2,000  
万円問題やコンビニの24時間営業見直し  
など、今後も尾を引きそうな話題も気にな  
りました。

**司会** さて、今年の干支は「子(ねずみ)年」  
ですが、「子年」にはどのようなイメージを  
お持ちですか。

**署長** ねずみは繁殖力が強くてどんどん増える  
ので、子(ね)には「増える」という意味があ  
って、繁栄の年というイメージを持ってい  
ます。実は私、1960年生まれの年男です。  
1960年がどんな年だったかを振り返って  
みますと、まず、アフリカではコンゴ、カ  
メルーン、ナイジェリアなど17もの国が  
植民地からの独立を果たした年でした。ま  
た、ローマオリンピックが開催され、マラ  
ソンで、エチオピアのアベベ選手が裸足  
で走って金メダルを獲得しました。一方、  
ジョン・F・ケネディが第35代アメリカ  
大統領に就任したほか、日本では池田内  
閣が誕生し、所得倍增計画の発表後、給料  
が増えていきました。プロ野球では川上哲  
治氏が巨人軍の監督に就任し、その後V9  
を達成していきます。今年も庚子(かのえ  
ね)の年に当たります。子(ね)の「始まる  
、増える」イメージと庚(かのえ)の「更新  
、改める」イメージが60年前の出来事と  
みごとに合致しているので、今年が良い年  
になりそうな予感がしています。

**司会** ねずみはどこでも生きていけるとい  
うことで、「人や場所を選び好みしない」  
、「環境への適応能力が高い」  
、「真面目にコツコツと働く」と言われて  
います。署長、ご自身はいかかでしょうか？

**署長** 新たな環境への適応能力は確かにある  
かも知れませんね。

**司会** 佐藤会長はどのようなイメージを  
お持ちですか？



**会長** 第一印象は、「子(ねずみ)」「多い」とい  
う生命力、繁殖力をイメージしますね。「子  
孫繁栄」や「財」に繋がる縁起の良い動物  
であると思います。それと、ミッキーマウ  
スに代表される、可愛いという感じがしま  
す。繁栄からの連想で「家内安全」「商  
売繁盛」に繋がるのでないでしょうか。

**署長** 先日、不忍池の近くを歩いていた  
ら、大きなねずみを見かけまして、ちょ  
っと驚きました。上野にもねずみが居る  
のですよね？

**会長** 沢山居ますよ。それからタヌキや  
ハクビシンも居ます。

## 出身地と上野について

**司会** 私もハクビシンは電線の上などで結構見かけます。空き家などに住み着いているようです。続きまして尾内署長のご出身についてお聞きしたいのですが。

**署長** 出身地は東京都豊島区长崎です。私は三代目です。しとひの区別がつかない、いわゆる「江戸っ子」ということになります。

**司会** 尾内署長は昨年7月に東京上野税務署に赴任されましたが、その前はどちらでお仕事されていたのですか？

**署長** 東京国税局で調査第四部次長を務めていました。ここは資本金1億円以上の所謂、大企業の調査を担当する部署です。マスコミ、ソフトウェア、精密機械、百貨店などの業種を所掌していました。

**司会** 上野に着任される前と着任されたあとの印象はいかがでしょう？

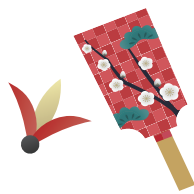
**署長** それこそ昔は自宅から池袋が近いこともあり、上野へはちょくちょく来ていた思い出があります。高校・大学時代には、ポパイとかホッドックプレスという雑誌を見ては、アメ横に靴やサングラスなど舶来ものを買いに来ていました。実は就職活動で国税のほか、東京都特別区の試験も受けていて、台東区から内定をもらっていたこともあって、上野には不思議なご縁を感じています。元々上野は、「文化に溢れたまち」という印象でしたが、実際、赴任してみても、改めて「商売のまち」という印象を持ちました。義理人情に厚いまちで、初めての勤務でも六団体の皆さんから温かく迎え入れていただき、懐の深さを感じています。皆さん、地元で根差したお仕事をされていて横の繋がりが強いですし、上野を好きになって欲しいという気持ちをお持ちで、上野愛に溢れているなあと最近つくづく感じています。

**会長** 確かに上野六団体は横の繋がりが強いですね。



**署長** 地元愛をとっても感じます。「税金ジュニアスクール」では、講師を務める青年部会の役員のお子さんがその学校の生徒さんだったりして、親子の絆が垣間見られ、微笑ましく感じましたし、とても良い地域だと思います。「税金ジュニアスクール」や「税に関する絵はがきコンクール」の表彰式などで黒門小学校や根岸小学校を訪問しましたが、いずれも歴史と伝統を感じる良い学校でした。

**会長** 私の父は黒門小卒業生、私自身は根岸小の卒業です。上野地域ではアウェーなのです(笑)。でも、総理大臣で初めて小学校に訪問したのが根岸小学校です。



## ～新春対談～



**署長** どなたですか？

**会長** 佐藤栄作総理です。私が小学5年生の時でした。先程の「税金ジュニアスクール」や「税に関する絵はがきコンクール」ですが、地域における活動では、署の皆様にご協力をいただいております。大変感謝しております。

**署長** いえいえ、それは全く逆です。租税教育などは上野法人会の皆さんに全部お任せでお願いしているので、こちらこそ感謝の念でいっぱいです。せめて我々も全ての学校に出向いて、校長先生にきちんとご挨拶しなければいけないと思っています。

**司会** 佐藤会長のご出身と現在のご職業についてお聞きかせください。



**会長** はい。私の生まれは台東区根岸です。このかた台東区を離れたことはありません。生家は「あんみつ屋」です。昭和の商売屋に代表される「1階が商売、2階が住まい」でした。根岸小学校は目と鼻の先にありました。学校の始業チャイムが鳴ってから家を出ても間に合う距離でした。職業歴ですが、今でこそ家業を継いでいますが、大学を卒業してからの数年間は家業とは全く別の、コンピュータ関連のサラリーマンをしていました。ただ、中学の時に工場を根岸に移転し、毎朝5時半頃から餅をつく音や黒砂糖の甘い香り、小豆を煮る匂いなどで目を覚ましていました。ですので、意識しなくても自然と肌に音や匂いが染み付いていたのだと思います。父親の病気を契機に27歳で家業を継ぎましたが結構大変でした。37年間が経ちましたが、社長業としてはそろそろ賞味期限が来ますね(笑)。

**司会** 業歴は70年とお聞きしていますが、蜜などの味を変えたりすることはあるのですか？

**会長** 砂糖などは明らかに品質が変わってきています。うちは波照間島(はてるまじま)の黒砂糖を使用しています。波照間島とは、沖縄県の八重山諸島にある日本最南端の有人島です。私も10年ほど前に波照間島の工場見学に行きましたが、黒砂糖の精製度も高くなっていて、品質が良くなっている。ただし、品質が良くなると、雑味が減るので味としては複雑さやえぐみも少なくなり味が淡泊になるようです。私は37年間でレシピを変えたのは1回だけです。それは甘味を少し減らしたことです。あとは殆どレシピを変えていません。



佐藤会長



尾内署長



中立広報副委員長

**司会** 寒天なども産地は変えていないのですか？

**会長** 寒天の原料は天草ですが採集される場所は少し変わってきています。そのほかの原材料なども度々変わっていますね。基本的には新潟産のもち米を使って白玉粉を作っていますが、時には秋田産や山形産を使うこともあります。今年は東北、北海道の米は良かったのですが、関東以西は不作でした。その年によってまちまちです。

**司会** 大変なのですね。

**会長** 小豆(あずき)は創業からずっと北海道十勝産のえりも小豆を使っていますが、台風の被害で欠品しました。また、数年前には富良野産の大納言アカネという品種が台風で全滅し、一粒も入荷できない時がありました。その時は「とよみ」という豆に変えてしのぎました。小豆には最近苦労しています。

### 趣味について

**司会** 話は変わりますが、お二人の趣味は何でしょうか？

**署長** 私は車が好きでドライブが趣味です。それとジャズですね。中学生の時に、マイルス・デイビスの「バグス・グルーヴ」というLPレコードを友達から借りたのがきっかけで、ジャズにハマりました。小学生まではクラシックを聴いていましたが、中学以降はジャズです。社会人になってからドラムなどもかじりましたが、今は自宅でCDを聴いて癒されています。たまにライブハウスに出掛けて、ライブを楽しんでいます。

**会長** わかりますね。尾内署長にはジャズという雰囲気がありますね。私も高校2年生の頃、友人のお兄さんがジャズファンで、それに感化され私もジャズが好きになりました。チック・コリアというジャズピアニストの演奏は衝撃を受けました。

**署長** あの頃はジャズ喫茶が流行っていて、私もよく通いました。盛んにリクエストなどをしていました。

**司会** 昔の学生さんは大人っぽかったですね。今の人達はアイドルとか同じ世代を支持する傾向がありますよね。

**署長・会長** そうですね！

**司会** 佐藤会長のご趣味は何ですか？

**会長** ジャズやボサノバのコンサートなどには行きますね。あとはゴルフくらいですかね。こちらはキャリアこそ長いですが、腕前は今一つです。

**署長** 私もゴルフは月1回のペースでラウンドしています。仲間と気兼ねなく話ができるし、晴天の下でプレーするととても気持ちが良いです。

**司会** 健康法などはありますか？

**署長** 食事をおいしくいただくことですね。規則正しい生活と適度な運動を心掛けています。最近は夜の会合続きで、しばらく行っていませんが、7月から上野地区センターのジムで筋トレを再開しました。

**会長** どのようなトレーニングをしているのですか？



**署長** 負荷をかけたエアロバイクを20～30分と、マシンを使った筋トレを中心に鍛えています。今日は飲まないでジムに行きますよ！（笑）

**会長** 私も走るの好きです。当地では上野の森マラソン大会が年に一度12月にあり、上野公園を2～3周したあと、上野動物園を東園から西園に抜けて不忍池を5周する、ハーフと10キロ2種が開催されます。私もチームを作り、毎年メンバーと一緒に走っています。上野マラソンの面白いところは、途中で歩かなければいけないことです。

**署長** えっ、そうなのですか！

**会長** はい、上野動物園の中はたくさんの鳥や小動物などがいます。大勢が勢よく近づくとパニックになるそうです。ですから園内は「静かに歩いて下さい！」となります。従って上野マラソンは珍しく「走ると失格になるマラソン」ということです（笑）。

**署長** 面白いですね。



### 法人会について

**司会** 私も上野に永く住んでいますが、その話は初めて聞きました。さて、佐藤会長は昨年6月の総会で上野法人会会長に就任されましたが、抱負などをお聞かせください。

**会長** 上野法人会の役員定年は75歳と定められています。私は64歳ですので、少し中・長期的な視野で運営を図っていきたく考えています。まずは会員のために何ができるか。会員の皆さまが「上野法人会の会員で良かった」と感じられるものを創りあげていきたいと思っています。私が会長に就任して間もなく、役員の方々と交流の場を設けたのですが、役員相互で法人会のあるべき姿を議論し、活性化を図っていきたく考えています。それからもうひとつ、上野管内の法人は減少していないという状況を踏まえ、何らかの理由で上野の地で営業拠点を構えた法人に対し、「会社の町内会」「地域の交流」をキーワードとした組織作りを構築していきたく願っています。上野法人会には三つの部会、七つの委員会、六つの支部があります。これらの組織を横断的に活用し、活性化していきたく。また、最近の災害などを見るにつけ、BCP(事業継続計画)において地域の法人が一つになるような活動が展開でき

## ～新春対談～

ないか模索中です。一方では平成24年に公益認定を取得し、公益社団法人になりましたので、公益活動に資する事業の展開にも積極的に取り組みたいと考えています。

**司会** 最後に尾内署長にお聞きします。今後上野法人会に期待することはございますか？

**署長** 上野法人会の会員の皆さんには、本業がお忙しい中、「税金ジュニアスクール」の開催をはじめ「税に関する絵はがきコンクール」、税の啓発活動、税と経営の研修など多岐にわたる活動をボランティアで行っていただいております。心から感謝しています。

新しい時代「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められているそうです。上野法人会におかれましても、佐藤会長の下、人の和作りのため「楽しい法人会づくり」をスローガンに様々な魅力ある企画を考えられており、会独自の文化が育ってきていると感じています。引き続き、税のオピニオンリーダーとして、地域社会貢献活動に加え、次代を担う児童の皆さんへの租税教育、さらに国の将来を見据えた税の提言や企業の税務コンプライアンス向上に資する取組など、より充実した活動を行っていただくことをご期待申し上げます。これまで長年にわたり培ってきた上野法人会と東京上野税務署との信頼関係を堅持しつつ、更なる連携・協調に努め、皆さまのニーズにも誠心誠意応えてまいりたいと考えておりますので、今後とも、税務行政全般に温かいご支援を賜れば、幸いです。

**司会** 本日はお忙しい中、貴重なお話をいただきましてありがとうございました。今年もお二人にとって輝かしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。



## 令和元年度 当会受彰者ご披露

### 東京都主税局長税務功労者表彰

令和元年11月1日(金)  
新宿NSビル

受彰  
長澤 一雄氏



### 東京上野税務署 納税表彰受彰者

令和元年11月13日(水) 15:30 ~ 東天紅上野本店

#### 署長表彰



平野 鋼策氏



常見 英彦氏

#### 署長感謝状



上村 直裕氏



戸村 眞二氏

### 台東都税事務所 税務功労者所長感謝状

令和元年11月20日(水) 14:00 ~  
台東区浅草橋区民館

受彰  
尾高 光寛氏



### したまち TAITO 産業賞

令和元年10月31日(木) 10:00 ~  
台東区民会館

株式会社 真多呂人形  
代表取締役  
金林 健史氏



## 令和2年度税制改正に関する提言

令和元年11月20日(水) 衆議院第一議員会館

東法連第2ブロックの小石川、本郷、上野、浅草の4法人会では「令和2年度税制改正要望」を衆議院議員の辻清人氏、松島みどり氏の事務所へ陳情に行きました。当会からは栗原税制委員長が出席し、実状の説明と要望の提言を行いました。



(右端) 栗原税制委員長、(左端) 松島議員秘書

### 税制委員会

(右端) 栗原税制委員長、  
(左から2人目) 辻議員



## 親会事業

### 第4回理事会

令和元年12月11日(水) 17:00 ~  
上野精養軒

第4回理事会は、理事44名中、出席者32名で過半数を超え、理事会が成立する旨の発表後、議事が進行されました。各議案が滞りなく承認された後、委員会・部会の活動、今後の予定等の報告がありました。



▲佐藤会長



### 第2回総務委員会

令和元年11月14日(木) 11:00 ~  
朝日信用金庫西町ビル4階

総務委員会(永井委員長)が開催され、「第4回理事会」の議案等について話し合われました。



### 税金クイズラリー

令和元年11月9日(土) 10:30 ~ 上野公園ポケットパーク



## 「東京横断法人会税務広報活動」

令和元年11月12日(火) 9:00～17:00

JR7駅(立川・吉祥寺・新宿・錦糸町・上野・新橋・品川駅) 上野公園ポケットパーク 14:00～15:00

東法連では「税を考える週間」に合わせ、「東京横断法人会税務広報活動」を実施しました。これは、東法連青年部会連絡協議会が JR7駅を巡り、各駅近隣の青年部会と協力して税務関連広報物を配布し、税務広報活動及び法人会のPRを行うものです。当日上野駅では法人会広報大使である女優の佐藤奈織美さんと共に 2,000 部の広報物を時間内に配布し、税に対する広報活動効果の向上に寄与できたと思われま

東法連「税を考える週間」協賛



## キッズニア東京「TAX WEEK 2019」

東法連では11月11日～17日の間、「税を考える週間」関連行事として期間限定で楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の町」キッズニア東京に「TAX OFFICE (税務署)」を開設しました。キッズニア東京で体験できる仕事は100種類以上!本格的な設備や道具を使って、子供達は大人のようにいろいろな仕事やサービスを体験することができます。

「TAX OFFICE」では、税務調査と税務広報の2種類の仕事を用意されています。税務調査の体験では、税の使い道や納税方法などについて学んだ後、キッズニアの店舗に行き、店から提出された消費税の計算書に間違いがないか調査をします。一方、広報官の仕事では、「税の仕組み」「納税方法」「軽減税率」などについて学んだ後、キッズニアの町に出て、来場者に税の役割や使い道などを伝える「税金セミナー」を実施しました。消費税率の改定や軽減税率制度の導入など、税そのものに注目が集まる中、パビリオンでの経験を通じて、多くの子供達が税の必要性や使い道について関心を持ったのではないかと考えます。



<文 長澤青年副部長>

## 税を考える週間協賛 大型講演会

令和元年11月26日(火) 18:00～

浅草ビューホテル 4F「飛翔の間」

読売新聞特別編集委員

共催 公益社団法人上野法人会  
公益社団法人浅草法人会

## 橋本五郎氏講演会 どうなる日本の政治



▲橋本 五郎氏

今年度の税を考える週間協賛「大型講演会」は読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏をお招きして「どうなる日本の政治」というテーマで講演していただきました。橋本氏はマスコミにも多く出演され、とても有名な方です。テレビで拝見する歯に衣着せぬ論調は、詰めかけた270名の参加者にも大変好評でした。最後は橋本氏のお母さまを慕うお話なども披露され、会場からは大きな拍手が沸き上がりました。



社会貢献活動



ご協力ありがとうございました

## 部会報告

### 第4回研修会

#### 「年末調整と法定調書の作成 及び消費税の軽減税率制度等説明会」

[と き] 令和元年10月28日(月) 13:30～

[と ころ] 朝日信用金庫西町ビル7階

[講 師] 東京上野税務署 法人課税第一部門 山本壮朗 上席国税調査官他



### 源泉部会

#### 「年末調整のポイント」

[と き] 令和元年11月28日(木) 13:30～

[と ころ] 朝日信用金庫西町ビル7階

[講 師] 東京上野税務署 法人課税第一部門 山本壮朗 上席国税調査官



### 女性部会 第3回幹事会

【日時】令和元年12月5日(木) 17:20～

【場所】太昌園別館

女性部会(中立部会長)では、第3回幹事会を開催し、税に関する絵はがきコンクールや今後の事業について協議しました。



中立部会長

### 女性部会

#### 暮れの懇親会

【日時】令和元年12月5日(木) 18:00～

【場所】太昌園別館

女性部会(中立部会長)では、「暮れの懇親会」を「太昌園別館」にて開催しました。美味しいお料理を頂き、本年の事業の締めくくりとしました。



中立部会長



乾杯: 森重常任幹事



司会・中締め: 鏑副部会長

講演会

# 江戸無血開城の舞台裏

【日時】 令和元年10月15日(火) 18:00~19:00

【場所】 朝日信用金庫西町ビル7階



講師

東叡山寛永寺 長 瀧 浦井正明先生

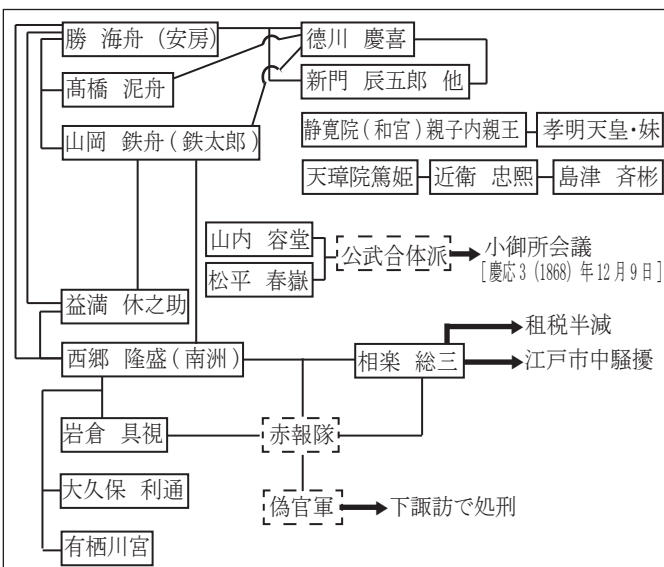
## <はじめに>

江戸城が無血開城されたのは周知のことですが、これにはいろいろな説があり、その舞台裏は結構面白い事実があります。また昨年、ある大学の先生が著書を出され、そこには「江戸城無血開城は、勝海舟は関係がなく、山岡鉄舟と高橋泥舟の力で出来たもの。それを指示したのは徳川慶喜である」と書かれています。しかしそれは私の考えとは違います。その辺りも交えてお話をしようと思います。

## <幕末の登場人物>

はじめに図面を作成しましたので、少しご説明します。(下図参照)

先ず左側ですが、勝海舟・高橋泥舟・山岡鉄舟が幕末の三舟(さんしゅう)と言われていています。その下の益満休之助はあまり知られていない人物だと思いますが、この人がいなければ江戸城の無血開城はなかったでしょう。薩摩では大変有名で、西郷隆盛の腹心でした。その下の有栖川宮は官軍の総大将。その右の赤報隊は偽官軍と言われ、下諏訪で処刑された軍隊で、その中心人物が千葉出身の相楽総三です。新門辰五郎は鳶頭で、この人の娘は慶喜の側室となっています。天璋院篤姫は13代将軍・家定の正室で、島津家の分家の出身でしたが、本家である島津斉彬の養女となり、その後公家の五摂家筆頭の近衛家の当主である近衛忠熙の養女となり、家定に輿入れしました。山内容堂は土佐藩主、松平春嶽は越前藩主で、小御所会議において西郷から「短刀一本あれば話は済むことではないか」と脅された人達です。このような人間関係の中で江戸城の無血開城が行われました。



## <江戸城無血開城の舞台裏>

勝海舟と西郷隆盛は非常に仲が良かったということは周知の事実で、互いに尊敬しあっていました。従って西郷と海舟はきちんと接点があります。無血開城の前段階で駿府において西郷と幕府側との会談が持たれますが、この交渉に行くように命令したのは徳川慶喜ではなく、勝海舟だったのです。そこが先ほどの先生の説とは根本的に違います。というのは、当時慶喜は朝敵として寛永寺に謹慎している身でした。その慶喜が海舟を除外して、鉄舟や泥舟に命令を出すとは常識的にはあり得ないことです。これは巷談に毒された話です。巷談では慶喜の家臣である鉄舟が「まかり通る」と言って江戸から駿府に行ったことになっていますが乱暴な話です。朝敵である慶喜の家臣が名乗って行けば、駿府までの官軍だらけの道を突破できる道理はありません。どうして彼等は駿府まで行けたのか。その答えは西郷の腹心である益満休之助が同行したからです。益満と言う人物は相楽総三と一緒に西郷と岩倉具視の密命を受け、江戸に乗り込み市中の商店を襲ったり放火したりして騒乱を企てます。それは西郷にとって徳川慶喜は既に政権を返上し、謹慎していたので鳥羽伏見の戦いを起こす大義名分が見つからない。このままだと幕府は残ってしまうので何とかして軍事力で倒幕したいと言うのが西郷と岩倉の考えでした。そこで益満や相楽に江戸に行って市中を混乱させるよう命じました。そうすれば幕府側は必ず反撃するであろう。その手口は江戸の薩摩屋敷に火打ちをかけるであろうと読んでいました。それは相楽が率いる赤報隊は三田の薩摩屋敷を出発し、江戸市中を騒乱し、再び薩摩屋敷に引き上げる。これを追いかける庄内藩からすれば「あの屋敷を焼いてしまえ」ということになり薩摩屋敷に火をかけるであろうと推測したのです。そして西郷の読み通りになった訳です。西郷は官軍である自分達に火をかけるとはけしからん、ということで鳥羽伏見の戦いを起こしたのです。この戦いは官軍が圧倒的な軍事力で勝利を収めます。勝海舟は官軍からそのまま攻められて江戸城が落ちることを嫌い、新門辰五郎を始めとする鳶衆を江戸城に集め「万一官軍が江戸を攻めて来たら、構わないので、江戸市中全部を焼いてしまえ。火を放て」と命令します。そのことを海舟は西郷との薩摩屋敷での会談の時にも伝えます。「もし無血開城を認めなければ幕府にも覚悟はある。江戸市中を火の海にしてしまう。そこへあなた方が来てもいいのか」と迫ります。西郷としては、江戸が焼け野原になるのは困る訳でして「そのようなことはしないで欲しい」と言うようなことが最後の2日間の会談でされたようです。その前段階である駿府での西郷と幕府側との会談に海舟は使者として高



橋泥舟を指名します。ところが泥舟は、「自分は新徴組を率いて寛永寺に謹慎している徳川慶喜公を警護する任にあたっている。隊長である自分がその任を放り出して駿府に赴く訳にはいきません」と海舟の依頼を断ります。そして泥舟はその役目として山岡鉄舟を推薦します。この二舟を動かしているのは慶喜ではなく勝海舟なのです。そして鉄舟は勝の命令を受け駿府へ行くことになります。この時、勝は鉄舟が単身で駿府へ行くのは危険であると考え、薩摩藩士である益満休之助を帯同させます。この益満がいなければ鉄舟はおそらく駿府まで辿り着くことはできなかったと思います。それは朝敵慶喜の家臣である鉄舟よりも、薩摩藩士の益満がまかり通るとなれば、官軍側は黙って通すと考えたからです。益満休之助ですが、江戸騒乱の折、捕らわれの身になり、庄内藩では首謀者である益満を処刑しようという話が出ました。この時「益満は自分が預かる」と言って彼の命を救ったのが海舟です。益満はこのことを大変恩義に感じていたため、海舟からの鉄舟警護の頼みを快諾し、鉄舟を無事駿府まで案内しました。この事実がなければ無血開城は成されなかったし、いかに海舟が無血開城に関わっていたか明白な話です。しかも西郷は山岡鉄舟とは面識はない。仮に単身鉄舟が駿府に着いたとしても西郷は朝敵の使者に会うことはなかったでしょう。海舟の使者なので会おうということになった訳で、そこにも海舟の存在が垣間見られます。この会談で西郷は五つの条件を示します。一つ目は「江戸城は明け渡すこと」二つ目は「幕府は全て川向う、つまり現在の墨田区の方へ移させること」三つ目は「幕府所有の武器は全て官軍に引き渡すこと」四つ目は「幕府所有の軍艦も全て官軍に引き渡すこと」最後に「謹慎中の慶喜を岡山の前藩に預けること」でした。この条件に対し鉄舟の偉いところは、最後の条件は呑めないと断ったことです。それは自分の主君である慶喜公をみすみす官軍側の藩に預けることはできないと考えたからです。その時西郷は、「朝命でごわすぞ」と迫った。これに対し鉄舟は朝命であってもそれはできないと拒絶しました。そして西郷は黙って鉄舟を帰させます。ただ、そうすると鉄舟は無事で江戸に帰れるかわからない。そこで益満も立派だったのは、海舟からの送りだけの命令を、帰りの反対勢力である鉄舟を江戸まで連れて帰ったのです。これは益満が海舟を尊敬していた証しだと思います。そして鉄舟は江戸に帰参後、海舟を訪れて会談の報告を行っています。海舟の命令で行った訳ですからこれは当然です。「慶喜が鉄舟と会い、この度の働きは最高の功績だったと賞賛した。慶喜が誉めているのだから彼が命令したことである」という説もありますが、そうではないと思います。そして江戸総攻撃の2日前、海舟は西郷と会談し、江戸市中の焼き払いの話を持ち出し、西郷を半ば脅かす訳です。また慶喜についても、「寛永寺に入り恭順の意を表し、戦わないことを決断している慶喜公を官軍側には引き渡せない。鉄舟の言った通りである」と主張しました。これに対し西郷も大した人物であり「もっともである。ただし自分は朝命で動いている以上、朝廷に意向を伝える。ただし明後日の江戸総攻撃は自分が指揮官なので取り止める。慶喜公の件は暫く時間が欲しい」と約束しました。そして海舟もまた四つの条件の実行を約束しました。西郷には実力がありましたが、朝廷や有栖川宮の顔を立てたのです。

江戸総攻撃を中止した西郷は朝廷にお伺いを立て、これを確認してから江戸城は無血開城されたのです。

### ＜無血開城のその後と渋沢栄一＞

無血開城後、慶喜は水戸で2～3か月滞留した後、静岡にある16代徳川家当主である家達のもとへ行きます。この時の家達は幼名・亀之助と言って、駿府70万石を貰って静岡に居を移していました。しかし、800万石を持っていた幕府が70万石で家臣の半分を連れて静岡に行った訳ですから生活できるはずはありません。静岡に茶畑ができた理由はここにあります。牧之原という所を中心に静岡は茶畑になるのです。お茶を栽培し、これを売って生活の糧にしたのです。そして幕臣の半分は江戸に残ります。明治新政府は官軍の人材だけでは日本全国を組織立てて差配するのが困難だったため、江戸に残った旧幕臣に呼びかけ新政府に採用します。明治維新の時にはヨーロッパに滞在していた幕臣の一人、渋沢栄一も帰国してから明治政府に頼まれて財務省に勤め、日本の財政の基礎固めをしました。渋沢は深谷で藍染めをしていた豪農の出身ですが、20代で江戸に出て、平岡円四郎という一橋家の御用人と出会います。この時、平岡円四郎は一橋家に有能な家臣を集めたいと考えていました。そこで見込まれたのが渋沢栄一や彼の従兄の渋沢成一郎だったのです。平岡から一橋家の家臣になることを勧められ、その後渋沢は幕府の代表として、フランスのパリ万博に慶喜の名代である徳川昭武と共に渡航します。昭武はまだ子供でしたので欧州歴訪のあと、勉強のため現地に留まり、渋沢もまた欧州で経済や実業の勉強を徹底的にします。そして日本に帰国後、一時は財務省を動かしていた訳ですが、渋沢は人に使われるのを嫌い、ヨーロッパで学んできた実業界に足を踏み入れます。この実業界を興したところが彼の偉いところ。彼は実に500に及ぶ会社を創ったと言われています。ただし彼は事業が軌道に乗ると殆どを人に譲ってしまうのです。実に潔い人で、それは現在の子孫にも営々と受け継がれています。皆さんお金に執着しない、見事で肅然としています。谷中には渋沢さんの広い墓域があります。私は東京都の史跡にしたいと考え、台東区の文化財の関係者と相談し、東京都に申請しようということになり、現在資料を整えているところです。

### ＜おわりに＞

いろいろお話しましたが、要するに江戸城の無血開城は西郷隆盛と山岡鉄舟の話し合いがもととなり、その基礎を作ったのが勝海舟、橋渡したのが益満休之助だったということです。そこに徳川慶喜は関与していませんが、慶喜もまた実に優秀で立派な人でした。渋沢栄一も慶喜には大変恩義を感じていました。たびたび駿府にいる慶喜に会い、徹底的に援助しています。慶喜は外部の人間とは一切会いませんでしたが、渋沢だけは喜んで会っています。渋沢は慶喜の優秀なところを広めたいと考え「徳川慶喜公伝」という分厚い本を7冊も作っています。大変貴重な資料です。私も慶喜公は頭脳明晰で立派な將軍だったと思います。そのことを証明する資料を作った渋沢の功績も大きなものであったと思います。

長時間に亘り、江戸無血開城に纏わる興味深い数々のお話をいただきました。有難うございました。

# 青年部会報告

## 租税教室

# 「税金ジュニアスクール」



今年で16回目となる青年部会（森重伸悟部会長）主催「税金ジュニアスクール」は今年度も台東区内小学校9校で実施いたします。11月に黒門小学校、12月に大正小学校・根岸小学校・谷中小学校・平成小学校で開催し、1月に上野小学校・金曽木小学校・東泉小学校、2月に忍岡小学校での開催を予定しています。

### 黒門小学校

令和元年11月11日（月）  
10:40～11:25



### 大正小学校

令和元年12月12日（木）  
10:45～11:30



### 根岸小学校

令和元年12月17日（火）  
10:40～11:25



### 谷中小学校

令和元年12月19日（木）  
10:35～11:20



### 平成小学校

令和元年12月24日（火）  
10:40～11:25



## 第33回法人会全国青年の集い 大分大会

令和元年11月7日（木）・8日（金）  
iichiko 総合文化センター

「第33回法人会全国青年の集い大分大会」が、令和元年11月7日・8日に大分県大分市「iichiko 総合文化センター」にて開催されました。今回は全国から約2,500名の青年部会員が大分市に集結し、上野法人会からは志賀顧問、森重部会長をはじめ総勢10名で参加しました。

改めて法人会が全国的な組織であり、全国青年の集いが大きく意味のある会だという事を実感した次第です。

会場周辺では物産展や飲食のブースが出店されており、大分のお酒や名物料理などの素晴らしい名産品に出会うことが出来ました。また物産展近くのステージでは記念撮影やイベントが行われ、地元ラジオのDJの方がトークで会場を盛り上げていました。

大会式典では全法連をはじめ、大会関係者の挨拶や租税教育活動の報告などが行われました。

その後に行われた記念講演ではモデルで活躍のアンミカさんによる「ポジティブ志向～健康な心と体で未来を動かす～」というテーマでのお話でした。アンミカさんはモデルの他にジュエリー・ファッションデザイナー、化粧品プロデューサー、エッセイ執筆や講演、シンガーなど、幅広く活動しており、また世界標準マナーのEPMプロトコールアドバイザーをはじめ様々な美容関連の資格を有しております。その様々な経験により「ポジティブな思考の重要性」や「人の心をつかむコミュニケーション力」など日々の活動についてお話がされました。会場全員がアンミカさんのオーラに包まれ真剣に話を聞いていました。



14:00～15:45 大会式典 16:15～17:30 記念講演  
【演題】「ポジティブ志向  
～健康な心と体で未来を動かす～」  
【講師】 アン ミカ氏



記念講演も大盛況のうちに終わり、大会式典が閉会。その後、会場を移し大懇親会が開会されました。「豊後水道お造り」や「大分県産牛のステーキ」など地元大分の料理を中心に美味しいお料理に舌鼓を打ち、楽しい時間を過ごしました。

大会の間には、現地の観光案内人、勝（かつ）さんに別府駅周辺を約1時間30分にわたり散歩しながら案内してもらいました。普段では立ち寄らない場所や店などを紹介して頂き、とても有意義な時間を過ごすことができました。

また、志賀顧問のご尽力により青年セミナーで以前ご講演を頂きました大鶴史朗氏が会いに来てくださり久々の再開が出来、地元出身ならではの魅力の教えていただきました。旅の最後には部会員全員で陶芸体験をしました。皆、真剣に先生の話聞き作品を制作しました。

1泊2日の行程ではありませんでしたが部会員の意欲向上と結束を固めたのはもとより、大分の魅力を再発見出来、皆がまた大分に行きたいと感じた意味でも毎年行われる全国大会の意義があるのではないかと私は思いました。



末筆ではありますが、今回の大会参加にあたり担当の吉田副部会長をはじめ多くの方々にご尽力いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

<写真・文 山田青年幹事>

## 海外へ行って見えてくるもの

～人生の冒険～

【日 時】令和元年 11 月 21 日 (木) 18:30～

【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階

&lt;講師&gt; ADVENTURE KING 編集長

やまもと まきこ  
山本 真紀子氏

11月21日、朝日信用金庫西町ビル7階にて上野法人会青年セミナーが開催されました。今回のセミナーは、講師にフリーマガジン「ADVENTURE KING」の編集長をされている山本真紀子氏をお招きし、「海外へ行って見えてくるもの～人生の冒険」と題してご講演いただきました。

山本氏は、2007年に早稲田大学卒業後、みずほ銀行に入行、翌2008年に株式会社 JUNO JAPAN を設立し、現在まで代表取締役社長をされています。その株式会社 JUNO JAPAN は、女性向けのマーケティング等、幅広いジャンルを扱っており、試行錯誤を繰り返してきたとおっしゃっていました。

その後、「ADVENTURE KING」の編集長となられ、2014年にはアシックスより年間スポンサーとしてバックアップを受けるようになり、2018年6月には、マルタ共和国で開催された国際メディアアワードにおいてグランプリも受賞されています。

また、2019年7月からは日本テレビとウェブメディアの共同事業を開始されており、今後は、柳楽優弥さんが出演された TVCM も日本テレビにおいて放送予定とのことです。

このように様々にご活躍中の山本氏ですが、実は中学生時代の夢は、防衛庁(当時)長官になることであったそうです。当時、北朝鮮のテポドンが日本に打たれるかもしれないという状況になったことがきっかけで、自分が日本を守らなければならないという気持ちが生まれ、中学を卒業したら自衛隊に入ることを夢見ていたそうです。結局、母親から高校だけは出てほしい、高校を出て防衛大学に行った方が良いのでは、と言われ、高校進学を決断されます。

そして、高校入学後には、これらの目標実現のため、ボート部で身体を鍛えておられたとのことでした。このような北朝鮮に関連するニュースは、私も山本氏と同世代として日本の平和を考えるきっかけとなったことは確かですが、それをきっかけに実際に自分で日本を守るうと具体的な計画を考えられた行動力、実行力には頭が下がる思いです。

そのような行動力、実行力を持った山本氏が今回のセミナーにおいて最も伝えたいとおっしゃっていたことのひとつが、「日本の若者にもっと海外を知ってもらいたい、チャレンジしてもらいたい」というものでした。山本氏が実際に【海外経験を通して見たこと、得たもの】として挙げられたのは以下のとおりです。

## 1. 語学力

まずは、海外ということで語学力が上がったとのことでした。海外の方との手紙の書き方、プレゼンテーションのやり方、しゃべり方を実地で学ばれたとのことでした。

## 2. コミュニケーション能力

海外において言葉が通じなくてもコミュニケーションはとれる。笑顔と理解しようとする力があれば良い、伝えようとするれば言葉の壁はないと感じられたそうです。

## 3. 常識は常識ではないこと

日本で日常的に暮らしている我々が特に意識することなく常識と感じているもの、しかし、海外においては、日本の常識は常識ではない。それにより、ショックや苛立ちを感じてしまうことも、心をやられることもある。しかし、自分の常識を押し付けることは相手に失礼であるということ。現地のルールを観察し、そこからお互いのすり合わせをするべきであると考えておられます。

## 4. 許容範囲の拡大

例えば、滞在先のホテルでお湯が出ない、そもそもホテルに予約が入っていない。このようなトラブルにもいちいちうろたえない。どうすれば解決できるかを考えることが大切であるとのことです。

## 5. 価値感覚の変化

そもそも何が「幸せ」なのか。都会にいと、ついつい人と自分を比べてしまう。物質的な観点で豊かさを感じてしまう。しかし、山本氏は、海外に赴くことで、心がおだやかでいることが幸せと気づけた、自分なりの価値感覚を養えた、とのことです。

## 6. 人生において大切なこと

人生において大切なことは「主観」であると感じられたとのことでした。山本氏のような36歳の女性にとっては、結婚しなきゃいけない、子供を作らなきゃいけない、お金を稼いで成功して名を挙げなきゃいけない、という気持ちが一般的にはあります。しかし、そうではなく、講師自身としては、自分を覚えてもらうのがうれしい、1人でも多くの人に笑顔になってほしい、これが自分にとって大切なことであると感じられるようになったとのことでした。そして、これらは都会でせめぎ合っていると忘れがちになるため、時折、海外に行って田舎でのんびりして、それらを確認されているそうです。

山本氏が今回の講演で繰り返し話されたのは「人生を冒険する」という言葉でした。これはまさに山本氏が編集長をされている「人生に挑戦し続ける冒険野郎のためのフリーマガジン ADVENTURE KING」のテーマです。山本氏は、日本の若者にもっと海外を知ってもらいたい、人生はチャレンジと考えておられますが、その考えに共感された企業の賛同が増加しているそうです。その多数の方々の中で私が最も印象に残ったのは、星野リゾートの星野社長でした。星野リゾートといえば、誰もが知る高級リゾート経営会社ですが、どちらかと言えば国内のイメージがあるため、どのように関連するのか当初はわかりませんでした。星野社長は、若者が海外を知るとともに、自国の良さも知ってもらいたいという観点からとのことでした。山本氏自身も、海外に行くとき現地の人から日本について様々な質問が来る。それを通じて自分自身が自国のことをあまり理解していないことを痛感させられたともおっしゃっていました。

海外を多く訪れ、様々な文化、常識を知るとともに、自国の文化を理解し、誇りを持つ。国際化社会においてはこの両輪がいずれも必要なだと痛感させられたセミナーでした。

&lt;文 谷貝青年幹事&gt;



令和元年度 公益社団法人上野法人会・女性部会

主催：公益社団法人上野法人会  
後援：国税庁

# 税に関する絵はがきコンクール

女性部会（中野部会長）では、税に関する絵はがきコンクールを開催いたしました。  
台東区内小学校9校の6年生を対象に募集し、478作品の応募がありました。

入選作品  
発表！

## 東京上野税務署長賞



藤掛美咲さん  
(根岸小学校)

## 上野法人会長賞



桜井瑚子さん（黒門小学校）

## 台東区長賞



柴山実結さん  
(根岸小学校)

## 女性部会長賞

倉澤実花さん  
(平成小学校)



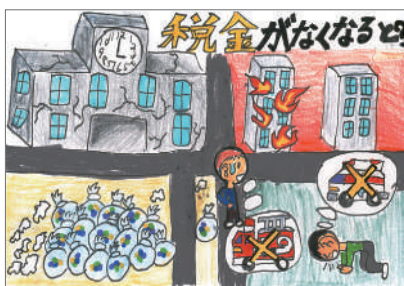
## 台東都税事務所長賞



管涼乃さん  
(大正小学校)

## 優秀賞

(優秀賞：五十音順)



石田悠登さん（金曽木小学校）



和泉葉奈さん  
(平成小学校)



伊藤心さん（黒門小学校）



上田理心さん（金曽木小学校）



優秀賞



川合桃子さん  
(忍岡小学校)



齋藤恵菜さん (東泉小学校)



佐藤みらのさん  
(忍岡小学校)



高井若奈さん  
(金曾木小学校)



春田爽さん  
(谷中小学校)



平井芙実さん  
(谷中小学校)



平原美和さん  
(東泉小学校)



松井優さん  
(上野小学校)



水島可南子さん  
(上野小学校)



宮島弓斗さん  
(根岸小学校)



山崎真由さん  
(谷中小学校)



## 税務署からのお知らせ

令和元年分(平成31年1月1日～令和元年12月31日まで)

# 確定申告について

台東区の方の申告書作成会場を

令和2年2月17日(月)～

※令和2年2月14日(金)以前は、申告書作成会場はありません

上野合同庁舎2階(東京上野税務署)に開設します。

(本年から、東京上野税務署及び浅草税務署・小石川税務署・本郷税務署との合同会場として開設します。)

【期間】 令和2年2月17日(月)～3月16日(月)  
(土曜日、日曜日及び祝日等を除きます。)

【会場】 上野合同庁舎2階(東京上野税務署)  
台東区池之端1-2-22

【時間】 <受付> 午前8時30分から午後4時まで(提出は午後5時まで)  
<相談> 午前9時15分から午後5時まで

- ☆ 会場開設初日及び最終週は、大変な混雑が予想されます。
- ☆ 会場の混雑状況により、受付を早めに終了することがあります。  
また、混雑状況によっては、長時間お待ちいただくこともありますので、ご了承ください。
- ☆ お車での来署はご遠慮ください。

【問合せ先】 東京上野税務署 TEL03(3821)9001(代表)  
※お電話は、自動音声によりご案内しており、担当者がご用件にお答えします。

☆ 令和元年分の申告・納税期限等は次のとおりです。

申告の種類	申告・納税期限	振替納付日
所得税及び復興特別所得税	3月16日(月)	4月21日(火)
個人事業者の消費税及び地方消費税	3月31日(火)	4月23日(木)
贈与税	3月16日(月)	

閉庁日の対応

東京上野税務署では、土曜日・日曜日及び祝日等は執務を行っていませんが、**令和2年2月24日(月)**、及び**3月1日(日)**に限り、**東京国税局**で確定申告書作成のアドバイスを行います。

**東京国税局** 中央区築地5-3-1(1階会議室)

<受付時間> 午前8時30分から午後4時まで <最寄駅>  
<相談時間> 午前9時15分から 都営地下鉄大江戸線 築地市場駅 A2・A3出口 徒歩1分

## 申告書にはマイナンバーの記載が必要です!

確定申告書等を税務署へ提出する際は、“**毎回**”マイナンバーの記載と、**本人確認書類**(番号確認書類及び身元確認書類)の提示又は写しの添付が必要です。

《本人確認書類の例》

- ① マイナンバーカード(個人番号カード)のみ(【番号確認書類】と【身元確認書類】を兼ねています。)
- ② 通知カードなど【番号確認書類】+運転免許証や公的医療保険の被保険者証など【身元確認書類】

※1 郵送にて申告書を提出する場合は、①の写し(表裏両面)又は②の写しを添付してください。

※2 ご自宅からe-Taxで送信する場合は、本人確認書類の提示又は写しの提出は不要です。



# 新年あけましておめでとうございます

2020年はオリンピック年!!今年も税金クイズにチャレンジ!!



**1** 国税と地方税、あわせて約何種類あるのでしょうか?

①約 40 種類  
②約 50 種類  
③約 60 種類

**2** 商品をクレジットカードにより販売した場合に交付した領収書には収入印紙を貼付する必要があるのでしょうか?

①必要ない  
②30,000 円以上は必要  
③50,000 円以上は必要

**3** 確定申告をスマートフォンですることができるようになったのは、令和2年1月からでしょうか?

①○ ②×

**4** 青色申告法人の法人税法における帳簿書類の保存期間は原則何年でしょうか?

①3 年  
②5 年  
③7 年



**5** 次のうち税金がかからないものはどれでしょうか?

①お年玉  
②宝くじの当選金  
③クイズの賞金

**6** 明治時代に東京は、全国でも珍しい新税を課税しました。課税された「生き物」とは何でしょうか?

①兎  
②オウム  
③金魚

**7** 東京国税局の所在地はどこでしょうか?

①千代田区霞が関  
②千代田区大手町  
③中央区築地

**8** 地租改正後も、伊豆諸島の八丈島では物納が認められていました。お金の代わりにどれで地租を納めていたのでしょうか?

①鼈甲(べっこう)  
②絹織物  
③塩

**9** 消費税の税率 10%への引き上げと同時に軽減税率制度が導入されましたが、次のうち軽減税率制度の対象とならないものはどれでしょうか?

①ケータリング(出張料理)  
②ピザの宅配  
③寿司屋のおみやげ折詰

**10** 日本では、オリンピックで金・銀・銅のメダルを取ると JOC(日本オリンピック委員会)から報奨金がでます。これには税金がかかるでしょうか?

①○ ②×

- 〈1〉 ②約 50 種類  
法人税や消費税などの国税が 25 種類、住民税や事業税などの地方税が 23 種類、合計で 48 種類あります。
- 〈2〉 ①必要ない  
クレジットカード販売の場合には、信用取引により商品を引き渡すものであり、金銭又は有価証券の受領事実がないため、売上代金に係る金銭又は有価証券の受取書には該当しません。ただし、クレジットカードの利用の旨が領収書に記載されているものに限りです。
- 〈3〉 ②×  
平成 31 年 1 月からスマートフォンで所得税の確定申告をすることができます。
- 〈4〉 ③7 年  
「法人税法施行規則第 59 条」
- 〈5〉 ②宝くじの当選金  
宝くじは「当せん金付証票法」により非課税所得とされています。お年玉は贈与税(110 万円控除後)、クイズの賞金は所得税(50 万円控除後)が課税対象となります。
- 〈6〉 ①兎  
外国産の珍しい兎をペットとして飼育することが大流行し、当時の巡査の初任給が 4 円程度だったのに対し、1 羽数百円もの高値で取引されるなどしたため、1 羽につき月額 1 円の兎税を課税しました。
- 〈7〉 ③中央区築地  
平成 27 年 5 月に千代田区大手町から中央区築地へ移転しました。
- 〈8〉 ②絹織物  
明治 44 年の「東京府管内八丈島ノ地租ニ関スル法律」により金納へと改められるまで、島特産の絹織物で納めていました。
- 〈9〉 ①ケータリング(出張料理)  
顧客が指定した場所で顧客に飲食させるサービスのため、軽減税率の対象になりません。
- 〈10〉 ②×  
オリンピック・パラリンピック報奨金の非課税措置については、所得税法第 9 条において規定されています。

表紙 << 新春対談 >> 題字：広報委員 井田智佐子 揮毫

■令和2年1月発行 ■発行人 広報委員会 委員長 木村雄二 ■発行所 公益社団法人上野法人会  
(〒110-0015 台東区東上野1-2-1 朝日信用金庫西町ビル5階 TEL5818-1151 FAX5818-1141)



ま  
ち  
に  
学  
ぶ。  
ま  
ち  
と  
進  
む。

# 地元応援団 朝日。



pannapitta

© 2003, 2019 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL No. G600017



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

本店 / 東京都台東区台東2-8-2 本部 / 東京都千代田区東神田2-1-2